



C o n t e n t s

- 2 東京 Michi 百景
青梅市の万年橋
- 3 TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ
Scene30 青梅市を楽しもう！
- 6 身近でできる防災対策
- 7 Interview 散歩の時間
街を歩く、季節を歩く、心を歩く。 戸田恵子さん
- 9 TR-mag.Topics
道路見学ツアーを実施！
青梅市内吹上峠トンネルと万年橋を見る
丸の内界隈に秋の街路樹を訪ねて
- 11 道物語・「東京・まち・今昔」⑬
変わりゆく青梅線河辺駅周辺
- 13 大石学が行く 江戸・東京の坂④
「丹下典膳と谷中七面坂」
- 15 TR-mag.Focus
東京ふれあいロード・プログラム
参加団体訪問 -31 /
中野の桃園に桃の花をいっぱい咲かせる会（中野区）
- 16 Information & News
重要文化財・勝鬃橋「学生・技術者向けツアー」&「橋脚内見学ツアー」実施中
インフラメンテナンス及び東京ブリッジサポーター講習会を開催
橋梁専門技術研修を開催
公社駐車場が続々オープン！ ほか
- 20 TR東京都道路整備保全公社の事業の仕組み
- 21 クイズ・ブラッシュアップTR-mag.④
- 22 Random Review

表紙・榎木孝明の世界

早春の亀戸天神。受験生で賑わっているかと思いきや、意外にも静かであった。ほのかに梅の香が漂う池のそばでスケッチするうちに、鳥も来た。ここも、都会のオアシスなのだ。

榎木孝明

「梅のおう頃」スケッチ場所：東京 江東区 亀戸天神



Takaaki Enoki

鹿児島県出身。武蔵野美術大学に学び、劇団四季を経て、NHK 朝の連続テレビ小説『ロマンズ』主演でテレビデビュー。映画・テレビ・舞台で俳優として活躍する一方、アジアを中心に世界各地の絵を描き続ける。25冊目の最新刊画文集『浪漫旅（ろうまんたび）エジプト、エチオピア』のほか、『猫のくすっ』、詩画集『光 KOU』・『風 FUU』・『空 KUU』など著書多数。全国各地で個展を開催。
公式 HP <http://www.officetaka.co.jp>

青梅の人々の願いを叶えた希望の橋

青梅の中心部を流れる多摩川には、
明治の初めまでは洪水になるとすぐに流されてしまう木橋しかありませんでした。
「永久に流されることのない万年橋があれば・・・」という
人々の思いを受けて東京府を動かしたのが青梅の代議士・根岸太助でした。
青梅の人々の思い、根岸の情熱を
青梅生まれの宮大工・久保田多三郎が木造アーチ橋という形にしました。
明治31年に最初の橋が完成して以来、万年橋は、
木から鉄、鉄からコンクリートへと素材は変わりながらも
その美しい姿は変わることなく、多くの人たちに愛され続けています。



明治31年(1898)に木造アーチ橋完成。明治40年(1907)に鉄アーチ橋、昭和18年(1943)に当時としては国内最長スパンのコンクリートアーチ橋となる。昭和49年(1974)には、上流部にトラス橋が架けられた。明治、大正、昭和、平成の時代を通し青梅の交通を担い、幹線道路・国道411号の橋としても併用されている。平成17年(2005)には、国道411号線と多摩川の自然に影響が少ないメラン材ロアリング工法(都内初)を採用した架け替え工事が完成。

蒸気機関車が大集合！ 青梅鉄道公園

JR青梅駅北側に連なる青梅丘陵の東端、青梅永山公園の一角に、昭和37年(1962)に鉄道開業90周年を記念して開設されました。公園内には日本の鉄道発達史に欠くことのできないD51などの蒸気機関車、O系新幹線ひかり号などの実物が屋外に展示されています。ミニSLは子どもたちに大人気。館内にはパノラマ鉄道模型が展示され、鉄道ファンならずとも楽しめます。運が良ければネコ園長のノラに会えるかもしれません！

開園時間:3～10月10時～17時30分、
11～2月10時～16時30分
(入園は開園の30分前まで)
住所:青梅市勝沼2-155
休園日:月曜日(祝日の場合は翌日)
電話:0428-22-4678
入園料:100円



これが戦前から戦後に
かけて全国で活躍した
万能機関車のD51です！



昭和レトロは青梅が発祥！

JR青梅駅前を通る旧青梅街道は、江戸

と成木をつなぎ石灰を運んだことから「成木街道」と呼ばれていました。江戸中期には御岳山詣でが盛んになり、また毎月2と7の付く日に市が開かれ、青梅縞をはじめ、炭や薪、穀類や野菜などを求める商人や近郊の人たちで青梅宿はさらに賑わいました。東西に広がる旧青梅街道の街並みは、昭和の面影が色濃く残り、特に青梅駅前の信号から住江町の信号までの通りには明治・大正・昭和の看板建築の店がそのまま残されています。店の軒先に、空き地に、駐車場に……、街のいたる所に、昔懐かしい極彩色の映画看板が立ち並んでいます。またこの通りには、昭和を代表するギャグ漫画家、故・赤塚不二夫氏の記念館の赤塚不二夫会館、昭和レトロ商品博物館、昭和幻燈館があります。ノスタルジックな映画看板が掛けられた街並み、ゆったりとした時間の流れの中で3館を巡っていると、まるで昭和にタイムスリップしたようです。3館巡りには共通割引券(大人700円)がおすすです！

赤塚不二夫会館の正面の道がキネマ通りです。かつて青梅には3つの映画館がありその一



梅岩寺脇の静かな路地

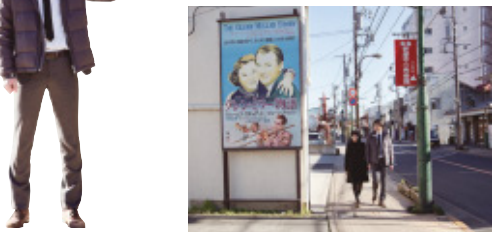


梅岩寺

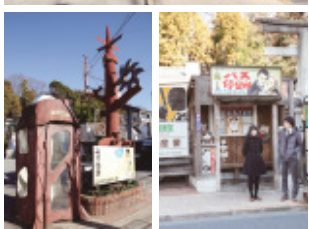


しだれ桜のころ

と成木をつなぎ石灰を運んだことから「成木街道」と呼ばれていました。江戸中期には御岳山詣でが盛んになり、また毎月2と7の付く日に市が開かれ、青梅縞をはじめ、炭や薪、穀類や野菜などを求める商人や近郊の人たちで青梅宿はさらに賑わいました。東西に広がる旧青梅街道の街並みは、昭和の面影が色濃く残り、特に青梅駅前の信号から住江町の信号までの通りには明治・大正・昭和の看板建築の店がそのまま残されています。店の軒先に、空き地に、駐車場に……、街のいたる所に、昔懐かしい極彩色の映画看板が立ち並んでいます。またこの通りには、昭和を代表するギャグ漫画家、故・赤塚不二夫氏の記念館の赤塚不二夫会館、昭和レトロ商品博物館、昭和幻燈館があります。ノスタルジックな映画看板が掛けられた街並み、ゆったりとした時間の流れの中で3館を巡っていると、まるで昭和にタイムスリップしたようです。3館巡りには共通割引券(大人700円)がおすすです！



昭和の小路



映画看板のあるレトロな街並み

昭和レトロ商品博物館



元家具屋さんだったという木造の建物の中には、昭和30～40年代のお菓子や薬のパッケージ、おもちゃにポスター、生活雑貨がいっぱい！



青梅市町住江町65
開館時間:10時～17時
(入館は閉館の30分前まで)
入館料:大人300円、小・中学生150円
休館日:月曜日
問い合わせ:0428-20-0234



シェーしました！



招き菊千代

青梅赤塚不二夫会館



入口では銀のバカボンのパパが出迎えてくれます。館内には赤塚不二夫さんの写真や漫画が展示されており、赤塚不二夫ワールドを堪能できます。猫アートで有名なもりわじん作の愛猫・招き菊千代は一見の価値があります。

青梅市住江町66
開館時間:10時～17時
(入館は閉館の30分前まで)
休館日:月曜日
入館料:大人400円
問い合わせ:0428-20-0355



青梅駅ホーム

多摩川の豊かな水と林業によって、青梅市は早くから経済基盤を整えてきました。江戸時代には大半が幕府の直轄地となり、青梅に陣屋が置かれ、石灰・織物・林業を基幹産業として繁栄しました。青梅市が誕生したのは昭和26年(1951)です。そして今、街の基幹産業だった繊維業や林業に変わり、工業団地による工場の誘致や、レトロの街として新たな街づくりが進められています。

明治27年(1894)、立川・青梅間に鉄道が開通しました。レトロステーションとして注目されている現在のJR青梅駅は、旧青梅鉄道本社として大正13年(1924)に建てられたものです。当時としては珍しい鉄筋コンクリート3階建てに、今は閉鎖されていますが、地下街もあつた先進的な建物でした。

平成17年(2005)、青梅市と商店街が取り組む「昭和の街づくり」を受け、青梅駅を「昭和の街」の玄関口として、突如と右に曲がって線路を渡ると正面に青梅市民センターがあります。その東隣にひっそりと佇むのが裏宿の義賊 七兵衛を祀った七兵衛地蔵尊です。青梅の町外れに住んでいた七兵衛は、昼間はお百姓、夜は盗賊に変身し金持ちから財宝を奪っては貧しい人々に分け与えたという伝説の義賊で、遠くで盗みを働いて、翌朝までに十数里(約40km以上)も走ったと伝え



冬の風物詩となっている「青梅だるま市」(毎年1月12日開催)

レトロステーション青梅駅

多摩川の豊かな水と林業によって、青梅市は早くから経済基盤を整えてきました。江戸時代には大半が幕府の直轄地となり、青梅に陣屋が置かれ、石灰・織物・林業を基幹産業として繁栄しました。青梅市が誕生したのは昭和26年(1951)です。そして今、街の基幹産業だった繊維業や林業に変わり、工業団地による工場の誘致や、レトロの街として新たな街づくりが進められています。

明治27年(1894)、立川・青梅間に鉄道が開通しました。レトロステーションとして注目されている現在のJR青梅駅は、旧青梅鉄道本社として大正13年(1924)に建てられたものです。当時としては珍しい鉄筋コンクリート3階建てに、今は閉鎖されていますが、地下街もあつた先進的な建物でした。

平成17年(2005)、青梅市と商店街が取り組む「昭和の街づくり」を受け、青梅駅を「昭和の街」の玄関口として、突如と右に曲がって線路を渡ると正面に青梅市民センターがあります。その東隣にひっそりと佇むのが裏宿の義賊 七兵衛を祀った七兵衛地蔵尊です。青梅の町外れに住んでいた七兵衛は、昼間はお百姓、夜は盗賊に変身し金持ちから財宝を奪っては貧しい人々に分け与えたという伝説の義賊で、遠くで盗みを働いて、翌朝までに十数里(約40km以上)も走ったと伝え



映画看板が並ぶ地下道



青梅駅



青梅観光案内所



改札口で「天才バカボン」のパパが出迎え

TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ Walkin



「街なかの散策は
マナーに気をつけて!!」



パーク&ライド
自動車を駅周辺の駐車場に停めて(Park)、電車やバスに乗り換える(Ride)。渋滞緩和の方策の一つで、TR東京都道路整備保全公社も渋滞緩和や環境改善を図るためにパーク&ライドを推進しています。



宗建寺の前でちょっと一休み



延命寺、宗建寺に向かう小路



住吉神社の境内から眺めた青梅市街

青梅の地名の由来は 金剛寺の「青梅」^{あおめ}

義賊・裏宿七兵衛が眠る宗建寺があります。

旧青梅街道に戻り、奥多摩方面に向かうと右手に旧稲葉家住宅が見えてきます。

「稲葉店」という屋号で材木問屋や青梅編の仲買商として活躍した豪商の店蔵で、18世紀後半に建てられた建物です。その先の信号を左に曲がった下り坂の右手の白堀に沿って歩いて行



旧稲葉家住宅



青梅の地名の由来となった「梅」がある金剛寺



万年橋の碑

くと、青梅の地名の由来となった「将門誓いの梅」で有名な金剛寺です。この梅は秋になって実が青々としていて朽ちない「青梅」として有名になり、それが「青梅」という地名の由来になったと伝えられています。

金剛寺から釜の淵公園までは徒歩で約30分ほど。国道411号線を多摩川に向ってまっすぐに行くと万年橋。明治31年（1898）に架けられ、明治40年には多摩川渓谷で最初の鉄橋として完成しました。万年橋の碑の題字は日本画の巨匠・川合玉堂、撰文は文豪・吉川英治、書は名書家・尾上柴舟という豪華な顔触れによるもの。

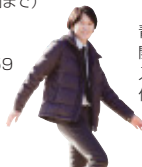
万年橋の途中、大柳のバス停を左に曲がり、

青梅市郷土博物館



市民から寄贈された民具や古文書、発掘された考古学資料が収蔵・展示されています。

青梅市駒木町1-684
開館時間：9時～17時
（入館は閉館の30分前まで）
入館料：無料
休館日：月曜日
問い合わせ：0428-6959



調布橋

旧宮崎家住宅



自由に見学できる内部には囲炉裏に火が入られ、民具類なども展示。江戸時代の古民家の暮らしに思いを馳せることができます。

青梅市駒木町1
開館時間：9時～17時
入館料：無料
休館日：月曜日



楽しいイベントが目白押しの青梅市へGO!

第47回青梅マラソン大会 2月17日(日)
市民マラソンの草分け。今年も2万人のランナーが早春の青梅路を走ります。
10キロの部 9時30分スタート 30キロの部 11時30分スタート
問い合わせ：0428-24-6311(青梅マラソン大会事務局)

吉野郷郷まつり 2月23日(土)～3月31日(日)
青梅市梅の公園では、約80品種1,200本の梅が楽しめます。また、3月17日(日)には観梅市民まつりが開催され、お囃子や野点、琴演奏などが行われます(荒天時24日(日)に順延)。
場所：青梅市梅の公園および周辺
問い合わせ：0428-24-2110(青梅市商工観光課) 0428-24-2481(青梅市観光協会)

塩船観音つつじまつり 4月中旬～5月上旬
約2万本のつつじが次々と咲き誇ります。また、5月3日には火渡り実行も行われます。
場所：塩船観音寺
問い合わせ：0428-22-6677(塩船観音寺) 0428-24-2481(青梅市観光協会) 0428-24-2110(青梅市商工観光課)

青梅大祭 5月2日(木)・3日(金・祝日)
12台の山車が曳航します。壮麗な飾り付けだけでなく、山車が引き交うときの囃子の盛り合いも見どころです。
場所：青梅駅周辺
問い合わせ：0428-24-2481(青梅市観光協会) 0428-24-2110(青梅市商工観光課)

青梅の街を歩いているとなぜか懐かしい。そして不思議なタイムトリップ空間を体験できるわくわく感があります。

の『怪談』の序文で、雪女の物語は武蔵の国、西多摩郡調布村に伝わる伝説だと書かれており、碑の裏にはその序文が記されています。



雪おんな縁の地



碑の裏に記された序文

青梅市立美術館



青梅市滝ノ上町1346
開館時間：9時～17時
（入館は閉館の30分前まで）
入館料：常設展 大人200円、
小・中学生50円、特別展は別料金
休館日：月曜日
問い合わせ：0428-24-119

若鮎の碑の脇の柳淵橋を渡ると釜の淵公園です。多摩川は万年橋を過ぎたあたりから大きく湾曲し、公園は多摩川に囲まれるように整備されています。園内には国の重要文化財に指定される「旧宮崎家住宅」、隣接する青梅市郷土博物館などがあります。充実した散策路、川遊びやバーベキュー、四季折々の表情を見せてくれる公園は、のんびりと過ごすことができる人気スポットです。

若鮎の碑の脇の柳淵橋を渡ると釜の淵公園です。多摩川は万年橋を過ぎたあたりから大きく湾曲し、公園は多摩川に囲まれるように整備されています。



公園の東側に架かる橋は、対岸の住宅地を繋いでいます。

ちょっと足をのばして

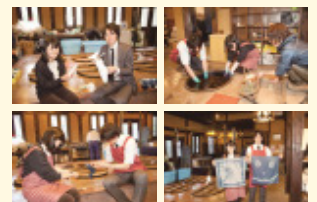
オリジナルの藍染に満足!

藍染工房 壺草苑

ジャパンブルーと呼ばれる藍の色。藍染工房壺草苑では、藍染の全工程を見学することができます。お手軽コースから一日体験、本格的な藍染まで、希望に応じ体験ができます。



青梅市長瀬8-200
営業時間：10時～18時
休業日：火曜日
問い合わせ：0428-24-8121
お手軽コース：ハンカチ1,260円、ハンダナ1,890円 じっくりコース：綿ストール4,725円、Tシャツ5,040円 一日コース：5,250円(材料費込)
※すべてのコースは予約が必要です。



ゴムや紐を使った絞り染めのお手軽コースに挑戦。オリジナルのハンカチができました!

身近でできる防災対策

自宅編

2011年3月11日の東日本大震災から約2年。私たちが教訓として学んだことは、日頃の防災に対する意識を強化するということです。しかし、地震が起きたときに家族が必ず一緒にいるとは限りません。両親は共働き、子どもたちは塾や習い事……。そんな時のために活用できる災害伝言ダイヤルをご紹介します。

いざ地震が起こったときに家族がどこにいるか分からず連絡がとれない。災害時は固定電話や携帯電話もつながりにくくなり、連絡手段が限られます。家族が離れ離れになったときのお互いの安否の確認手段として、災害用伝言ダイヤルなどのサービスがあります。いざという時のために使い方を把握しておきましょう。



利用方法はみんなで確認しておきましょう

このサービスは自分ひとりだけ知っていても意味がありません。家族や知人などで普段から利用方法を確認しておきましょう。災害時以外にも、毎月1日と15日(1月1日は除く)、防災週間(8月30日～9月5日)、防災とボランティア週間(1月15日～21日)に体験利用できます。いざというときに備えてぜひ体験してみてください。

災害用伝言板URL

- NTT東日本
<http://www.ntt-east.co.jp/voiceml/intro/index.html>
- NTT西日本
<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>
- NTTドコモ
<http://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/index.html>
- KDDI (au)
http://www.au.kddi.com/notice/saigai_dengon/index.html
- ソフトバンクモバイル
<http://mb.softbank.jp/scripts/japanese/information/dengon/index.jsp>
- ウィルコム
<http://www.willcom-inc.com/ja/info/dengon/index.html>
- イー・モバイル
<http://emobile.jp/r/dengon.html>

災害用伝言ダイヤル『171』

災害時は全国から被災地への安否確認のための電話が殺到し、固定電話や携帯電話の回線がパニック状態になり、回線規制が行われるなどしてほとんど電話が通じない状況になってしまいます。このようなときに家族や知人の安否確認に役立つのがNTTの災害用伝言ダイヤル「171」です。災害時のみ使える優先回線で、サービスの開始についてはテレビやラジオ、インターネットなどで案内されます。全国どこからでもメッセージの録音や再生が可能で、公衆電話はもちろんのことダイヤル回線でも使えます。もちろん携帯電話、PHSからも利用可能で、30秒間のメッセージを録音することができます。ただし、災害用伝言ダイヤルを登録できるのは被災地に指定された都道府県の電話番号のみで、市外局番から登録しなければなりません。また、伝言保存期間は48時間です。

録音・再生のダイヤル方法

- 171をダイヤルする。
- 録音は **1** を 再生は **2** をダイヤルします。
- 0××-△△△-□□□□
- 被災地の方は自宅の電話番号を
- 被災地以外の方は被災地の方の電話番号をいずれも市外局番からダイヤルしてください。
- ガイダンスに従って録音・再生してください。

録音時間は1伝言30秒以内

※利用する時に契約などは一切不用です。

携帯電話の災害用伝言板

震度6弱以上の地震など大規模な災害が発生したときに、ケータイから自分の現在の状況を登録し、家族や知人の安否を確認できます。これはNTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、イー・モバイル、ウィルコムの5社が提供しており、どの端末からも全国から登録できるようになっています。「無事です」「被害があります」「自宅に居ます」「避難所に居ます」といった項目を選ぶほか、メッセージを入力することで登録できます。ドコモ、ソフトバンク、ウィルコム端末から登録したメッセージは、1つの災害における伝言板サービスが終了するまで、auとイー・モバイル端末から登録したメッセージは登録から最大744時間(31日間)保存されます。ただし、10件を超えるメッセージは古いものから順に上書きされますのでご注意ください。



伝言の登録 「登録」→「メッセージ」→「登録」

- 1 トップ画面の「災害用伝言板」を選びます。
- 2 「災害用伝言板」の画面が現れたら、「登録」を選びます。
- 3 メッセージしたい項目を選びます。コメントも書き込めます。
- 4 同じ画面で「登録」を選び、伝言の登録が完了します。

伝言の登録 「確認」→「電話番号」→「検索」

- 1 トップ画面の「災害用伝言板」を選びます。
- 2 「災害用伝言板」の画面が現れたら、「確認」を選びます。
- 3 相手のケータイ電話番号を入力します。
- 4 同じ画面で「検索」を選ぶと、伝言の検索結果が表示されます。

散歩の Interview 時間

街を歩く、季節を歩く、心を歩く。

戸田恵子さんと聞いて、連想するイメージは人によって違います。芝居好きは人気舞台女優と答える。映画ファンは、彼女こそは映画女優であると主張する。アニメファンは女性声優のカリスマであると言う。お茶の間のテレビで、映画館のスクリーンで、劇場の舞台でと活躍し続けている戸田恵子さんに、時代の歩き方を伺いました。

——戸田さんは活発で行動的なイメージがありますが、街歩きはされるのですか？

戸田 確かに活発ではありますが、大人しい部分もあるんですよ。きつとドラマや映画の役やバラエティ番組などでのイメージで判断されるので、活発な印象が強いのだと思います。スポーツをしたりジム通いもする反面、書道などのお稽古事も好きなので、インドア、アウトドアのどちらかに偏ってはいないと思います。

とは言っても、最近は仕事が忙しくドア・ツー・ドアの車移動がほとんどですから、街歩きをする時間がなかなかとれません。ですから、ビルや駅でエスカレーターか階段かという選択肢がある時は極力歩くようにしているし、撮影中の移動でも歩ける距離なら歩きますよ。加齢対策ですね(笑)。

——年に1回はニューヨークへ行きブロードウェイで観劇されているそうですね？

戸田 まったくの趣味なんですけど、前回は8泊10日で12本の作品を観ました。泊まっているホテルから毎日劇場まで

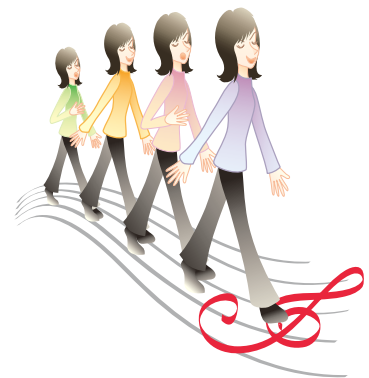
出る歌として「アンパンマンのマーチ」をたくさんかけてくださいました。それがきっかけで歌の持つ力を再認識し、歌の活動もこれまで以上にやっていたいと思って、昨年、55歳の誕生日に「55」という数字にひっかけた『ROUTE 55』というタイトルのミニアルバムをリリースしました。

お芝居の方は、3月に加藤健一さんとのふたり芝居をやります。加藤さんと初めてこ絡したのが1990年で、最後が95年だったので随分久しぶりですね。『八月のラブソング』というタイトルの大人のラブコメディです。ふたりとも年齢は65、6歳で、場所はサナトリウム、医師と患者という設定です。全く性格の合わないふたりが恋に落ちるという物語です。面白くて素敵な芝居なので、ぜひ観ていただきたいです。

——今後の「散歩ライフ」への抱負を聞かせてください。

戸田 『八月のラブソング』は下北沢の本多劇場での公演なので、公演中は買い物したりして下北沢の街を歩き回っていると思います。下北沢、三軒茶屋には知り合いのコーヒー屋さんなどもあり、私にとっては気ままに歩ける散歩エリアでもあるんです。

父とは時々散歩に行ったりするのですが、その時は「散歩っていいな」って思いますね。これからは朝30分くらいは歩くかなとも思っているのですが……。60歳までは、とにかく舞台に立ちたいと思っているので、体のためにも散歩はしていきたいです。



舞台ではストップ＆ダッシュなど急激な動きが多いので、足腰が丈夫じゃないとダメですね。三谷幸喜さんの作品に出演する場合は負担が大きくて、しゅうちゅう舞台で息切れしています。特に二人芝居はきつ

歩いていきましたので街歩きの距離は、かなり長くなりましたね。ブロードウェイ界隈は徒歩で移動した方が早いので、ヒールの高い靴は履かずに、歩くための靴を持っていきます。それでも最初は足がビクビクして必ず筋肉痛になってしまいますね(笑)。

——やはり歩くことは嫌いじゃないんですね？

戸田 はい、もちろんです。ブロードウェイだとまったく人目が気にならないので自由に歩けますから、目にとまった場所に見入ったり、気になるお店があるとすぐに見たり入ったりします。短い休みならアジア圏内、グアムやサイパン、国内の温泉にも行きたいですね！

若い時は「散歩なんてジジくさい」と思っていたのに、今は贅沢な時間だと感じるようになりました。できたら太陽を浴びながら、ペットと一緒に遊歩道を歩いて四季を感じたいですね。でも、生活が不規則となることが多い仕事なので、ペットを飼って一緒に散歩をするというのはちょっと難しいですね。

——最近のお仕事のお話をお聞きしたいのですが？

戸田 2007年に『アクトレス』という記念アルバムをリリースしたのですが、それ以来、歌への気持ちが増え、ライブを年に2回くらいのペースで続けています。また2昨年の大震災の時、被災地にできた小さなFM局が、元気の

いですね。一人で2時間喋って動くということがだんだんしんどくなってきました。だからこそ、メンタル面も含めた体力づくりが大事なんです。一人芝居は体力の大切さを気づかせてくれます。体力は自分で習得しないと自然についてくるものではないですから。

——戸田さんは様々なチャレンジをされていて、人生の散歩をされているように感じるのですが。

戸田 サッカーのキングカズこと三浦知良さんは、ストイックに自己管理をされているからこそ長くプレイできるのだと思います。私は今でも40歳代の役もやるのですが(笑)、緊張感をなくしたら終わりです。自分を律することが大切です。他の仕事をやりながら、舞台公演に十分な体力が無いまま突入して、気力だけで乗り越えるという無茶は避け、万全の体調で臨みたいですね。私の場合、人生は散歩というより、トレーニングですね(笑)。



ミニアルバム『ROUTE 55』

『八月のラブソング』
2013年3月8日(金)～24日(日)
下北沢・本多劇場
出演／戸田恵子 加藤健一
【問合せ】
加藤健一事務所
03-3557-0789



女優 戸田 恵子 とだ・けいこ

NHK名古屋放送児童劇団に在籍中に『中学生日記』でデビュー。1974年、『あゆ朱美』の芸名でアイドル演歌歌手としてデビュー。その後、野沢那智主宰の劇団薔薇座看板女優として活躍。一方、声優としても『アンパンマン』や『きかんしゃトーマス』などで人気を集める。代表作に『ショムニ』や『ラヂオの時間』『有頂天ホテル』など。2012年9月12日の誕生日にミニアルバム『ROUTE 55』を発売。



TR東京都道路整備保全公社主催 道路見学ツアーを実施!

丸の内界隈に秋の街路樹を訪ねて ■平成24年12月5日(水)

平成22年度から毎年春秋に実施している街路樹ツアーは今回で6回目。ガイドの説明を受けながら、日比谷公園内や付近の街路樹散策を楽しんでいただきました。



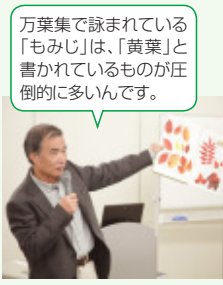
日比谷公園内にある「緑と水のカレッジ」で受付。参加プレゼントも!

Lecture



街路樹の定義について東京都建設局公園緑地部計画課の街路樹担当係長から説明していただきました。東京を緑あふれる都市にするために、100万本の街路樹を目指しており、現在は約79万本に達しているそうです。

一番多い東京都の街路樹はイチョウです!



万葉集で詠まれている「もみじ」は、「黄葉」と書かれているものが圧倒的に多いんです。



紅葉(黄葉)は樹木の集大成と言えるんです!



ツアーの必須アイテム・イヤホンを着用して出発。

見学コース

約2.5キロを巡りました。
日比谷公園→丸の内仲通り→行幸通り(東京駅前)→皇居外苑→日比谷公園

Hibiya Park 日比谷公園



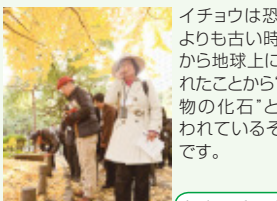
五感をく見る、香る、食べる、触る、聴く! 楽しむ街路樹ツアー



赤と黄色のコントラストが鮮やかな鶴の噴水がある池。

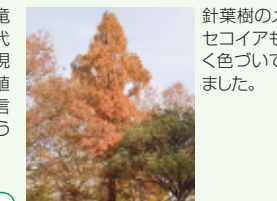


黄色の絨毯が敷き詰められたような遊歩道。



イチョウは恐竜よりも古い時代から地球上に現れたことから“植物の化石”と言われているそうです。

銀杏の香りがするのかしら!?



針葉樹のメタセコイアも美しく色づいていました。

Street tree visit tour 丸の内仲通り



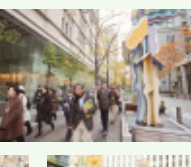
両側に植えられたケヤキが、黄、紅、茶などに色づいていました。



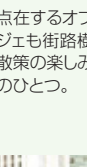
東京都の「マイ・ツリー事業」で植えられた「ムクゲ」が晴海通りにありました。



葉緑素が抜けている斑入りは寒さに弱いそうです。



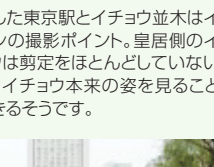
スケッチ画のような三菱一号館美術館の赤レンガとイチョウ。



点在するオブジェも街路樹散策の楽しみのひとつ。



改装した東京駅とイチョウ並木はイチョウの撮影ポイント。皇居側のイチョウは剪定をほとんどしていないので、イチョウ本来の姿を見ることができそうです。



和田倉庫の水面に写る幻想的なイチョウ並木も必見です。



松の緑色とイチョウの黄金色を楽しめるのは皇居外苑ならではの贅沢!?

行幸通り→皇居外苑

TR東京都道路整備保全公社では、普段見ることのできない、道路に関連した工事現場や施設の見学、道路に親しんでいただくための様々な見学ツアーを実施しています。
平成24年11月30日(金)、12月5日(水)の2日間、高倍率の中から抽選で選ばれた皆さんが参加して、道路見学ツアーを開催しました。

青梅市内吹上峠トンネルと万年橋を見る ■平成24年11月30日(金)

青梅市内の吹上峠にある、明治・昭和・平成に設けられた3つのトンネルと、平成17年に架け替え事業が完了した万年橋を見学しました。



JR青梅線東青梅駅で受付後、貸切バスで出発。

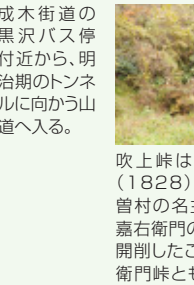
明治期のトンネル



明治37年(1904)に開通した、青梅市内で最初の道路トンネル(通称・明治トンネル)。全長約120m、幅約3.6m、高さ約2.8m。(※平成21年(2009)3月に閉鎖され、現在は通行不可)。



成木街道の黒沢バス停付近から、明治期のトンネルに向かう山道へ入る。



吹上峠は、文政11年(1828)当時、北小本曾村の名主だった野崎嘉右衛門の尽力により、開削したことから、嘉右衛門峠とも呼ばれています。明治期のトンネルへ向かう途中の両側には、今も古道が……。



トンネルの入口付近のレンガは、簡単に手早く作業ができ、頑丈でもあるイギリス積みになっているそうです。

昭和期のトンネル



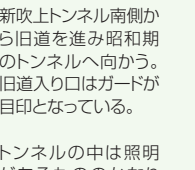
昭和33年(1958)に開通した吹上隧道(通称・昭和トンネル)。全長約245m、幅約5.5m、高さ約4.2m。現在は、自動車での通行は不可で、歩行者、自転車通行可。



新吹上トンネル南側から旧道を進み昭和期のトンネルへ向かう。旧道入り口はガードが目印となっている。



トンネルの中は照明があるもののかなり暗いので足元に注意して進みます!



トンネルを出た所から桜並木が続きます。この桜は昭和天皇の御成婚を記念して約130本植えられたそうです。

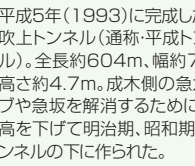


道路標識も所々に残っています!

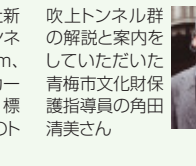
平成期のトンネル



平成5年(1993)に完成した新吹上トンネル(通称・平成トンネル)。全長約604m、幅約7m、高さ約4.7m。成木側の急カーブや急坂を解消するために、標高を下げて明治期、昭和期のトンネルの下に作られた。



吹上トンネル群の解説と案内をしていたいた青梅市文化財保護指導員の角田清美さん



新吹上トンネル北側横には成木街道が青梅街道の前身だったことを伺わせる看板があります。



万年橋という名前の橋は全国に41ほど。どの橋も洪水などで流れないようにとの思いから名前が付けられたようです。平成17年(2005)に、国道411号線と多摩川の自然に影響が少ないメラン材アクリル工法(都内初)を採用した架け替え工事が完成。橋長約93m、アーチ支間82m、有効幅員7m(車道4m+歩道3m)。



多摩川の河原に下り、間近に万年橋を見ながら、東京都西多摩建設所の橋爪係長に橋の歴史や、架け替え事業、その工法などを解説していただきました。平成13年から架け替えは、車を通しからの工事だったそうです。



旧橋のイメージを残すことから、コンクリートアーチ橋に!



下から見ると、下流と上流に二つの橋が架かっていることがわかります。

Special Thanks

万年橋の見学にあたり、JASの駐車場スペースの提供、河原までの足場の整備を東京機工土木株式会社にしていただきました。本当にありがとうございました!

Impression 参加者の声 参加された皆さん、お疲れさまでした!



「このツアーに参加して、街路樹の重要性を知ることができました。講師の先生のお話はわかりやすかったです。だけでなくユーモアたっぷりで、とても楽しかったです」とお二人で参加された河村さん。



「講師の先生のわかりやすい説明で、東京のご真ん中で紅葉狩りをするという、贅沢で素敵な時間でした。仲の良い友人と二人で参加できたのもラッキーでした」と川合さん(右)と増原さん(左)。

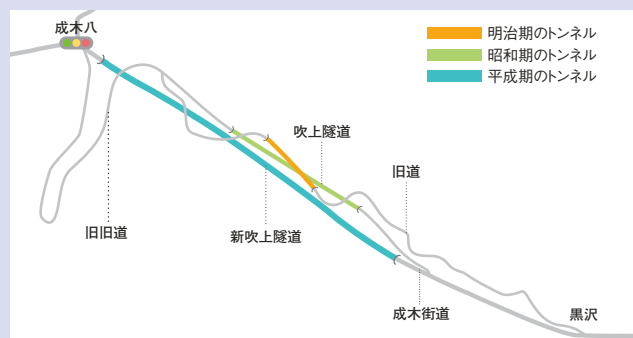


「青梅市に明治、昭和、平成に作られた3つのトンネルがあることは知っていました。特に明治のトンネルは閉鎖になっていたのですが、このツアーで見ることができたので幸運でした」と柏木さん。



「3つのトンネルと万年橋について、それぞれの講師の先生のお話がとてもわかりやすかったです。娘と二人で参加できたので、とても楽しく過ごすことができ、良い思い出になりました」と井坂さん親子。

吹上峠トンネル群



変わりゆく 河辺駅周辺

河辺駅北口



昭和47年頃の河辺地域



河辺駅北口(平成13年)



「河辺びっくばらむ」で繋がる河辺タウンビルA・河辺タウンビルBと北口広場の時計(平成24年)



西多摩地方事務所(現・東京都青梅合同庁舎)屋上から北東方面を臨む(手前は白はけ公園)



ロータリーの上を円状に渡る歩行者用デッキ「河辺びっくばらむ」



河辺梨ノ木立体交差

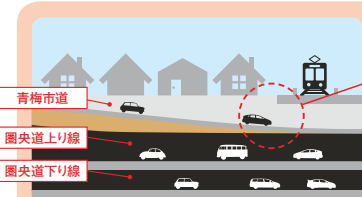
河辺駅南口



開業間もない頃の青梅市立総合病院



河辺駅南口に続く通路



河辺梨ノ木立体交差はJR青梅線と交差する青梅市道ですが、その下には圏央道青梅トンネルが2層の立体構造となっており、同時期に施工されました。



河辺駅南口(昭和40年代)



昭和44年頃の河辺駅南口(正面白い建物が河辺駅舎)



青梅の織物産業発展の一翼を担ってきた河辺

R 青梅線河辺駅から立川まで約25分、新宿まで約1時間の通勤圏にあり、東京のベッドタウンとなっている河辺。「かわべ」と書いて「かべ」と読むこの地名は、多摩川の河べりにあったことに由来しているそうです。

古くから多摩川の近くの村々では鮎漁が盛んに行われていました。この多摩川の鮎は、香味が優れていることから特産物として江戸城に上納されていたということです。はつきりとした記述はないようですが、地名が表すように、多摩川の川べりにある河辺でも鮎漁が営まれていたと推測できます。この多摩川の鮎を明治時代に来日したアメリカの魚類学者のデイヴィッド・スター・ジョルダンが絶賛したそうです。

多摩川一帯は、全国にその名を広めた青梅縞、青梅棧留織物などの縞織物で知られる織物が盛んでした。多摩川に近い河辺は麦畑や桑畑が広がり、農業の他に養蚕や機械も盛んに行われ、調布や千ヶ瀬と同様に青梅の織物産業の一翼を担ってきました。

昭和2年(1927)には二面が麦畑と桑畑だった河辺に青梅鉄道の河辺駅ができました。畑の中を走る電車は、旅客だけでなく多摩川の河原から採取した砂利を東京方面に運んでいました。鉄道が通っても昭和30年代頃までは、河辺駅周辺は人家がまばらに点在する農村の風景が広がっていました。

青梅マラソンは「円谷幸吉と走ろう」を キャッチフレーズにスタートしました

昭和42年(1967)3月、東京オリンピックのマラソンで銅メダルを獲得した「円谷幸吉と走ろう」をキャッチフレーズに、第1回青梅マラソンが開催されました。円谷選手と一般参加者(30km)337名、高校生(10km)155名が、多摩川が織りなす自然豊かな青梅路を走り抜け、青梅マラソン大会がスタートしました。今年で47回目を迎える青梅マラソンは、市民マラソンの先駆けとして注目され、回を重ねるごとに参加希望者が増えていきました。昭和52年(1977)の第11回大会には1万人を突破しました。

平成13年(2001)の第35回大会にはシドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんが参加し、また、平成16年(2004)の第38回大会に参加した野口みずきさんは、翌年のアテネオリンピックで金メダルを獲得しました。アースマラソンで有名なタレントの間寛平さんも青梅マラソンに参加しています。平成14年(2002)には、プロ野球巨人軍終身名誉監督の長島茂雄さんがスターターに立ち、河辺と東青梅の間のスタート地点には

5万人を超える人たちが集まりました。その後のスターターには瀬古利彦さん、高橋尚子さんをはじめ、錚々たる人たちが名を連ねています。昨年のスターターを務めたのはアテネ、北京、ロンドンオリンピックのレスリング金メダリストの吉田沙保里さんでした。

毎年2月になると青梅マラソンの出発地点ゴール地点となっている総合体育館と河辺駅周辺には、参加する選手、応援する人たち、そしてボランティアの人たちが続々と集まってきて、早春のスポーツの祭典青梅マラソン大会を楽しんでいます。

今年の青梅マラソンは、2月17日(日)に開催されます。ぜひ、沿道でランナーたちに温かい声援を送ってください。スペシャルスターターにも注目です！ちなみに、青梅市役所前広場ではグルメフェスティバルも開催されます。

麦畑と桑畑が広がっていたかつての河辺っばらは 青梅市の中核エリアへと発展

昭和28年(1953)から進められた河辺駅周辺の青梅土地地区画整理によって、昭和32年(1957)に市立総合病院が開設、昭和38年(1963)に西多摩地方事務所(現・東京都青梅合同庁舎)、昭和47年(1972)に河辺駅を地上から上げ、橋上駅舎にして北口に広場を整備されました。昭和45年から昭和48年には都営住宅が建ちました。昭和60年(1985)には河辺市民センターをはじめとする諸施設が完成するとともに多くの戸建住宅や集合住宅ができ、河辺地域全体が大きく様変わりしました。

平成8年(1996)に、圏央道(首都圏中央連絡道路)の青梅インターチェンジ・鶴ヶ島ジャンクション区間が開通し、圏央道と関越自動車道とが接続されました。また、平成19年(2007)には中央自動車道とも接続され、青梅市の交通網は飛躍的に高まりました。

さらに河辺駅北口にはランドマークともいえる河辺タウンビルが完成しました。河辺タウンビルA棟には大型の商業施設、B棟には青梅市中央図書館、河辺温泉「梅の湯」などの施設があります。河辺タウンビルは生活に密着した「商業施設」「生涯学習の拠点」「図書館」、癒しと寛ぎを提供する「温泉施設」が併設された複合空間として注目されています。2つのビルと河辺駅を繋ぐのがロータリーの上を円状に渡る歩行者用デッキ「河辺びっくばらむ」です。

河辺の街は河辺タウンビルの完成と圏央道の整備によって全国からのアクセスも容易になりました。そしてかつて二面の畑で、河辺っばらと呼ばれていた河辺は、青梅市の玄関口となり魅力ある街として生まれ変わりました。

青梅市の玄関口・河辺は、
東京のベッドタウンとして、
魅力ある街に生まれ変わっています。

大石学が行く 江戸・東京の坂④

丹下典膳と 谷中七面坂



「薄桜記」 写真提供/NHK



七面坂

えに星が降りて奇跡がおき、これを七面の守護と記している。七面の名は甲斐国身延山に七つの峰があり、それぞれ面を向けていることによる。

台東区谷中七丁目と荒川区西日暮里三丁目の境を、御殿坂の坂上から西南に下る坂が七面坂である。途中、二股に分かれ、右の坂は石段を谷中銀座に下るが、左の七面坂は、坂上の北側にある日蓮宗延命院の墓地の横を、宗林寺の前に下る。坂の右手が荒川区、左手が台東区、自動車が行き通るくらい狭い坂だが、意外と急である。自転車でのぼる人の多くは、おりて前傾姿勢で押している。

宝暦年間（七五二―六四）の地誌『再校江戸砂子』には、この坂について、「宗林寺前より七面へゆく坂」とある。文政九年（八二六）に江戸幕府が編纂した地誌『御府内備考』によれば、坂の幅は二間（約三、六メートル）、長さ五〇間（約九〇メートル）、高さ二丈（約六メートル）であった。

『再校江戸砂子』には、坂下の宗林寺帯は、蜜が大きく、光もきれいであったことから蜜の名所とされ、「蜜沢」とよばれた。また、この寺は、萩が多かったので、萩寺ともよばれたという。

が、見ていた千春には印象の強い場面だった。ふつうなら、通りがかりの武士に視線を注ぐような不躰けはしない。目をふせて行交う。この時は近づいて来る顔を見戊った。青年の方では彼女に顧も与えず通り過ぎた。これも又武士の躰けを受けていたのである…（略）…それだけのことである。典膳に千春が嫁ぐ三年前だった。

千春は、女中と二人連れ。青年典膳は父と下僕の三人連れであった。時刻は記されていないが昼間である。すれ違うだけのシーンであるが、このとき千春は、桜とともに典膳をしっかりと見ていた。のち、二人は偶然夫婦となるのである。

一方、ジエムス三木は、ドラマの冒頭で二人の出会いを次のように記す。

『脚本』
満月。夜桜。テロップ「元禄八年春谷中七面社」。夜桜見物の客が多い。見物を終えて石段を下りかける武家娘千春（18）。けげんそうに女中を振り返る。千春「三之丞はー」。女中「はい。あれにー」。千春「……（見る）。境内の一角にしゃがんで、草履の鼻緒をすげかえる付人瀬川三之丞（20）。女中が様子を見に行くと、仕方なく待つ千春。石段を昇ってくる男が千春をよけ、桜の小枝を肩でかすめる。その小枝が跳ね返り千春の目を打つ。千春「あー」。目を押さえてぐらりとよめく。満月がぐるりと回る。見物人の間を転がり落ちる千春。驚いてよける人々。膝をついてバシッと受け止めた武士は幕府旗本の丹下典膳（24）。その後ろでびつくりする典膳の母ぬひ（43）と従僕の嘉次平（51）。典膳「しつかりせい」…（略）…千春の頬を叩く典膳。典膳「目を開けよ」。そっと目を開ける千春…（略）…きりつとした典膳の目鼻立ち。…（略）…駆けつける三之丞と女中。三之丞「お嬢様ー」。典膳「供の者かー」。三之丞



坂は台東区と荒川区の境界にあり、それぞれに坂の標識がある。台東区側(右)と荒川区側(左)の標識

「はー」…（略）…典膳「何のための付け人だ。ぼーッとするな」。三之丞「恐れ入ります」…（略）…千春「ぶしつけながら、どなた様でー」。典膳「名乗るほどのことでもあるまい」。石段を昇る典膳、ぬひ、嘉次平。立ち上がって見送る千春。ぬひが振り向いて

これより古い享保七年（七三二）刊行の地誌『江戸砂子』や年代不明の『江戸名所記』によれば、坂上の七面社は、

万治三年（六六〇）正月六日、開山の日長上人がうたたねしていると、夢に水晶の数珠を持った老僧があらわれ、七面明神を勧請するように告げたことにより、同年建立されたという。七面明神は、北斗七星のことであり、日蓮上人が遭難したさい、梅のこず

将軍徳川家綱の乳母三沢局の依頼をうけ、家綱出生のさいに日長が安産を祈願したこと、寺地二八〇坪を与えられた。日長は身延山の七面大明神を勧請し、慶安元年（四六八）に別当寺として延命院を開創した。慶安四年（二五二）に家綱が四代将軍に就任すると、徳川家の永代祈願所となり、七面堂、書院、庫裏、釈迦堂、番神堂、宝珠稲荷堂などの諸堂宇が並んだという（同寺院発行『宝珠山延命院』境内荒川区教育委員会案内板）。

京都妙顕寺の末寺延命院が、七面社の別当（管理）を務めた。延命院は、大奥女中たちの信仰を集め、享和三年（八〇三）には大奥女中や参拝の女性たちとのスキャンダル「延命院事件」が起こり、二六世の行願院日潤上人が刑死した。日潤は、人気歌舞伎役者尾上菊五郎の実子と噂される美僧で、弁舌もたくみだった。しかし、日潤と彼女らの噂が広がると、幕府は厳しくこれを処断した。この事件は、大奥や江戸市中の風俗取り締まりの強化をめざした幕府の捏造とする説もある。

七面の神竜の鱗は、新堀村（日暮里村）では、麦藁の竜をかつい

につりする。頭を下げる千春。三之丞、女中、見物客に紛れて行く三人の背中に花びらが舞う。メイタイトル『薄桜記』第回。

設定は夜、千春は女中と家臣の瀬川三之丞との三人連れ、一方典膳は父ではなく母と従僕と三人連れとなっている。こちらは、行き違った人がふれた桜の枝にあたり、千春が倒れ典膳が救う。原作よりも印象的な出会いとなっている。

その後、二人は偶然夫婦となるが、典膳が大坂勤番のさいに、千春に実家の家臣三之丞との不義の噂が立つ。典膳は、江戸に戻り、自家の謡会のさい、密通の相手として狐を斬る。「生類憐み」の時代、お咎めなしの展開は少しに気になるが、その後、典膳は千春を離縁する。しかし、これを怒った、義兄の長尾竜之進が、典膳の左腕を斬る。隻腕の浪人となった典膳は、赤穂浪士の一人堀部安兵衛、豪商の紀伊国屋文左衛門、浅草蔵前の口入屋の白竿屋長兵衛らの助力をえて、千春との愛を守りながら、人生を歩む。その後、典膳は吉良上野介義央の付人となり、元禄五年三月三日、討ち入りの前日の夜、堀部安兵衛と七面社で対決する。

《原作》

ここで安兵衛までが斬られるようでは、宿敵上野介の首級を挙げるべき本望も挫折するかも分らぬのである…（略）…雪は乱舞しつづけた。境内は森々と静まり返っていた。声にならぬ気合が双方から同時に出了。二条の銀蛇が雪の二片を切り閃いた。「典膳」声を発したのは安兵衛の方である。典膳の片手がだらりと太刀を下げた。典膳はよろめいて枝に白く雪の積た傍の桜の木まで、ソウロウと歩み寄り頭蓋から血を奔っていくりと回転して雪に倒れた。典膳の死体は、鼻唇まで刀を浴びていたが、目は大きくあけて死んでいたそうである…（略）…（丹下久四郎が）七面社に向いてみると、既に典膳は安兵衛の刃に仆され事キレていた。その死骸に取組つて、声をあげて男泣きに慟哭する白竿長兵衛。叔父久四郎に遺骸を引取りにと頼むからには、最初から安兵衛に典膳は斬られる覚悟だった。

吉良の付人になった典膳は、自ら親友の安兵衛に斬られることによつて赤穂浪士に本懐を遂げさせるというエンディングである。この最後のシーンをドラマはつぎのように描いている。

『脚本』
安兵衛「典膳殿ー」。典膳「微笑、これでよかったか？」。安兵衛「……（絶句）。典膳「わしにも死に場所があったな」…（略）…典膳「安兵衛ー」。安兵衛「はい」。典膳「喘ぎ」心おきなく……本懐を……遂げよ」。安兵衛「丹下さんー」…（略、時が経過して）

で練り歩く行事や、雨乞いに用いられた。付近帯は、「谷中の生姜」で有名な葉生姜が作られ、上野東叡山寛永寺を中心とする諸寺院がこれを贈答品とする。一方、江戸市民にも売り出しブランド商品になった。



延命院

延命院は、安政二年（八五五）二月安政大地震、慶応四年（八六八）五月の彰義隊戦争、大正三年（九三三）九月の関東大震災、昭和二〇年（八四五）三月の第二次世界大戦の空襲などにより大きな被害をうけ、境内の姿は大きく変わったという。このなかで、境内の大椎は、これらの困難を耐え、樹齢六〇年以上の大木となり、東京都天然記念物に指定されている。かつて高さ六、二メートル、幹周り五、五メートルであったが、平成四年（二〇二二）に幹内部の腐朽が原因で南側の大枝が崩落し、現在の姿になった（境内東京都教育委員会案内板）。五味康祐作の小説『薄桜記』は、この七面坂の上の七面堂（七面社）が重要な舞台となる。作品は、昭和三十三年（九五八）七月二日から翌三十四年四月七日まで『産経新聞』夕刊に連載され、同三十四年一〇月に新潮社から刊行された。平成一四年七月には、ジエムス三木の脚本でNHKBS時代劇として放送された。主人公の旗本丹下典膳は、この七面社で米沢藩上杉家の江戸留守・居役長尾家の娘千春と出会う（引用は新潮文庫より）。

《原作》

千春がまだ十五歳の比である。谷中七面社へお詣りにいつて、広い境内にはいると最初に目についた本の桜が、満開の花を咲かせていた。彼女は付きの女中を振返つて「美しいわ……」。目をみはつて笑い、そのまま付んで眺めた…（略）…この時向うから父と連立った青年が歩いて来た。本院に所用でもあつて立寄つたのらしく、年配の武士の方は足早に事もなく桜の下を通りすぎる。すぐ後れて青年は来なかったが、本院からこの時下僕が走り出して来て、青年に何やら指示を仰ぐと又向うへ引返した。青年は父を追うて足早に同じ桜の下を通つたが、チラと花を見上げ、あっさりこれも通り去つた時に、風のない筈が、沢山の花びらがハラハラと降るごとく地面へ散つたのである。ほんの偶然かも知れない

…石段を登り切る千春。目が止まる。雪をかぶつた番傘が見える。ドキリと近づいていく千春。ほとんど雪に埋もれている典膳の顔。愕然と立ちすくむ千春。蛇の目傘がハラリと落ちる。恐る恐る膝をつき、典膳の顔の雪を拭う千春。千春「あなたー」。声が震え、全身が震える。千春「どうなさいました」。典膳の全身の雪を払いのけ、抱きしめるように覆いかぶさる。死に顔に頬をくつつける千春。典膳の背中をさする手。降りつつける雪。…（略）…「シーン 吉良邸・門内」 屋根の雪がどとと落ちる。采配が振られる。わーッと喊声。人影がどと動く。きらめく白刃。ふりしきる雪。「シーン 谷中七面社石段（夜明け）」雪は止んでいる。転がっている番傘と蛇の目傘。雪をかぶり、半ばは埋もれている。折り重なっている典膳と千春の死体。こんもりと雪に覆われている。千春は凍死。後れ毛がかすかに揺れている。遠見は雪の墓である。

典膳の亡骸を見つけるのは千春であり、同時に同時に練り広げられる赤穂浪士の吉良邸討ち入りの喧騒・興奮と、典膳・千春二人の静かな死が対照的に描かれている。

元禄繚乱の時代、武士の面目「公」を貫いた堀部安兵衛ら赤穂浪士と、夫婦愛「私」を貫いた典膳・千春の生き方が交錯した場所が、七面社・七面坂であった。



大石 学（おおいし まなぶ）

東京学芸大学教授
1953年東京都生まれ。1976年東京学芸大学卒業、同大学大学院修士課程修了、筑波大学大学院博士課程単位取得。徳川林政史研究所研究員、日本学術振興会奨励研究員、名城大学助教授などをへて現職。専門は日本近世史。NHK大河ドラマ『新選組!』『篤姫』『龍馬伝』、『八重の桜』、NHK時代劇『御宿かわせみ』『輝しくれ』『陽だまりの樹』などの時代考証を担当。



坂名の七面とは、坂上の北側にある日蓮宗延命院の七面堂を指しています。

重要文化財・勝鬨橋 「学生・技術者向けツアー」& 「橋脚内見学ツアー」実施中

【橋脚内見学ツアー】

■ツアー内容

橋脚内の開閉装置（機械設備）を説明者と一緒に見学します。毎週木曜日（祝日を除く）1日4回実施（10時～、11時～、13時30分～、14時30分～）。参加人数は各回5名程度。参加費用は無料。
ツアー案内：東京都建設防災ボランティア協会
集合場所：かちどき橋の資料館

※橋脚内へは3.5mの垂直梯子を昇降します。安全面を考慮し、自力で昇降が可能の方。
※落下防止の安全装置の着用が必要であり、安全装置の体重制限である100kg以下の方。
※6歳以上（身長110cm位）の方。
※悪天候の場合は中止する場合があります。

■申込み方法

往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤見学希望日時（第5希望まで・午前、午後、全日可）⑥参加人数（1通5名様まで）を記入して下記宛先までお申込みください。返信はがきにて見学日時をお知らせします。返信用にはご自分の住所、氏名のご記入をお願いいたします。なお、お送りいただいた個人情報については、ツアー運営以外の目的には使用いたしません。

■申込先

〒163-0720 新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル20階
（公財）東京都道路整備保全公社「かちどき橋の資料館」予約係宛

【学生・技術者向けツアー】

■ツアー内容

勝鬨橋や隅田川橋梁群などをテーマにした、学習・研修目的の学生・技術者向けツアーです。ツアー内容、開催日時、参加人数などをご相談に応じます。
開催回数：月1～2回程度（希望日の1カ月前までにお申込みください）
開催日：資料館開館日のうち火・金曜日。
参加人数：1回10～15名程度（団体で申込み）
参加費用：無料

■申込先

総務部 公益事業課 電話／03-5381-3380
かちどき 橋の資料館 電話／03-3543-5672



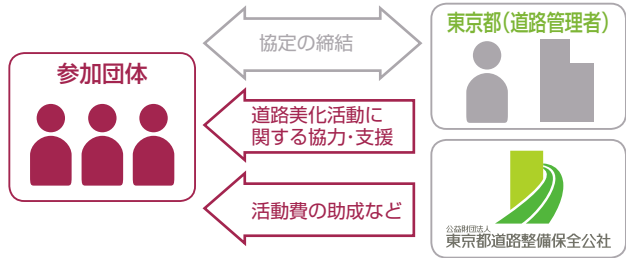
「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してみませんか？

■「東京ふれあいロード・プログラム」とは

地域の住民や企業の皆様と東京都が協力して、道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目的とする制度です。

■公社の役割

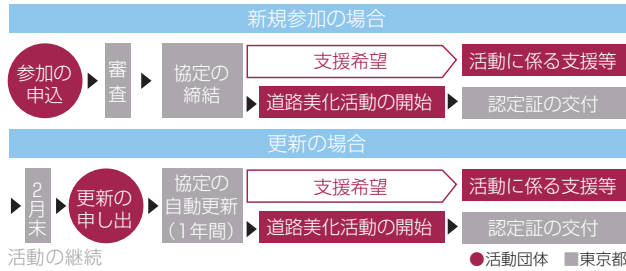
公社は、「東京ふれあいロード・プログラム」に協力し、参加団体の皆様に活動費の助成などを行い、道路美化活動をサポートしています。



■「東京ふれあいロード・プログラム」の概要

対象となる活動	対象となる活動は、都道で行う次の（1）、（2）に該当する活動です。
	1 清掃活動 清掃活動とは、紙くず・空き缶・吸殻・落ち葉などを拾う活動です。 2 緑化活動 緑化活動とは、植栽の手入れ・花苗の植替え・種まき等を行う活動です。
対象となる団体	東京都内の自治会、町内会、商店会、学校、企業、NPO 法人、ボランティア団体等
活動場所	都道の歩道部分（供用を開始した道路）
募集期間	随時募集しています。
活動期間	年間を通じて活動することとし、特に期間は定めていません。
活動に係る支援等	原則として、無償で活動していただきますが、活動の補助として、活動用具等の費用の一部支援を受けることができます。
	支援の内容 活動費の支援（1年間 最高 8 万円まで）※ 活動区域内へのサイン（表示板）の設置 ※審査の結果、有償団体として認定した団体に限ります。
認定方法	団体等から、活動を希望する区間（都道）を提示された後、活動の場所等が適切かどうか、東京都が確認した上で認定します。

■「東京ふれあいロード・プログラム」認定までの流れ



- 平成25年1月末現在、119団体が活動しています。情報を公開している団体の一覧は、[「http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/list」](http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/list)から確認できます。
- 公社では、東京ふれあいロード・プログラム参加団体を対象に、「清掃用具やジャンパーの物品支援」を行っています。物品支援について、詳しくは[「http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/pcej」](http://www.tmpc.or.jp/index.php/about-michidukurio/pcej)をご覧ください。

■「東京ふれあいロード・プログラム」についてのお問い合わせ

東京都建設局 道路管理部 路政課 管理係
【電話:03-5320-5281（直通）】

登場団体募集！

TR東京都道路整備保全公社では、ティーアール・マグの東京ふれあいロード・プログラムに登場してくださる団体を募集しています。このページは、皆さんの日頃の活動とその思いを紹介していくページです。自薦、他薦を問いません。ご応募お待ちしております。

東京ふれあいロード・プログラム

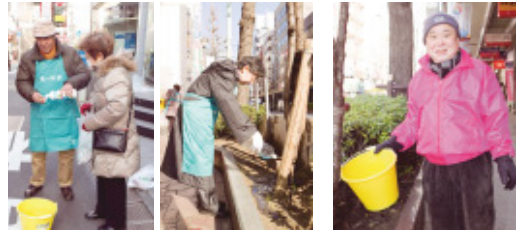
TR-mag.
Focus

参加団体訪問-31 中野の桃園に桃の花をいっぱい咲かせる会（中野区）

環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうおいと安らぎが求められています。私ども公社では、地域住民の皆様のボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。平成25年1月末現在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してくださっている団体は119団体です。公社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等を支援、活動費用の助成をしています。このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介しています。今号は、中野区の中野駅南口付近の桃園地域で活動されている「中野の桃園に桃の花をいっぱい咲かせる会」を訪問いたしました。

■中野の桃園に桃の花をいっぱい咲かせる会の活動スケジュール
主な活動内容／月1回の清掃活動（基本的に第4週目の天気の良い日の午後）
年1回の桃の木の植樹

中野駅南口の桃園地域を
桃の花で心和む町にしたい！
地元を愛する共通の思いが
私たちの活動を支えています。



花つき、花や葉色が良くなるように液体肥料も欠かせません！
きれいな花を咲かせるために水やりはしっかりと。

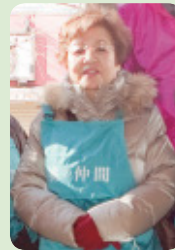


ペットボトルに分けて、掃除の間に効率よく与えています
奥のほうに捨てられているゴミもあるので、丹念に確認します。



ゴミの収集場所に
ポイ捨てタバコ発見！

桃の木を植えはじめて約17年。 桃園地域を本当の桃園にしようと頑張っています。



中野の桃園に桃の花をいっぱい咲かせる会
代表 日誌 寿賀子さん

私たち「中野の桃園に桃の花をいっぱい咲かせる会」は、平成9年に桃園まちづくり小委員会を母体に、桃園地域のまちおこしと活性化を願い発足いたしました。その昔、将軍徳川吉宗の時代に私たちが住む桃園地域に桃の木が植樹され、この辺り一帯は桃の木が増え、江戸の名所として春には多くの見物客を集めたそうです。名前の由来となっている「桃の花」で、桃園地域を心が和む落ち着いた雰囲気のある街にしたいと思い、東京都第三建設事務所（以下、三建）に桃の木を植えることを相談いたしました。三建さんには基本的なことからいろいろと教えていただき、平成9年に中野駅南口ロータリーで、本格的な活動の第一歩となった桃の木の植樹祭をすることができました。その後、東京ふれあいロード・プログラムにも認定され、植樹した桃の木の世話に加えて、中野駅南口の中野通りの植込みの清掃等もするようになりました。商店会の会長さんや町会の会長さんなど、桃園地域で活躍されている皆さん、そして近くの企業さんも協力してくださるようになり、地域を大事にしたいの思いがひとつになってきているようです。会を発足してからこれまでに、千百本以上の桃の木を公共施設や企業、個人のお家などに植えてきましたが、これからも地道な活動を続けていくことで、桃の花を咲かせるバトンを次の世代に繋いでいければと思っています。



桃の花の見頃は毎年4月の中旬頃。桃の花見で賑やかになるそうです。 まだ蕾も固くじっと春を待っているようですね！

私たちが住む桃園地域を“桃の花でいっぱいにしたい！”



地下駐車場における不審物件措置合同訓練実施

平成24年10月23日(火)に、東銀座駐車場において、築地警察署(生活安全課、警備課)、警視庁警備部の指導のもと、地下駐車場における不審物件措置合同訓練を実施しました。この訓練は、駐車場内において不審物を発見した場合における適切な対処方法を習得し、お客様の安全確保と駐車車両の保全を確実に行うことを目的としたものです。同時に、車上狙い、強盗等犯罪者と対峙した場合に有効な護身術を習得するなど、有事の際への備えを万全なものとするための有意義な訓練となりました。



TOKYOみどりの道 フォトコンテスト表彰式開催

平成24年10月28日(日)日比谷公園・緑と水の市民カレッジにおいて「TOKYOみどりの道 フォトコンテスト(主催 東京都道路整備保全公社、共催 第29回全国都市緑化フェアTOKYO実行委員会)」の表彰式が開催されました。このフォトコンテストは、日頃見過ごされがちな“道路の緑”の大切さと必要性を再認識してもらうことを目的に実施したもので、たくさんのご応募をいただきました。当日は、あいにくの雨でしたが、入賞者をはじめ、多くの関係者にお集りいただき、盛況のうちに表彰式を終えることができました。

ボランティア部門 最優秀賞 「協力は強力なり!!」

一般部門 最優秀賞 「黄昏の散歩道」



森ビル株式会社 ヒルズガーデニングクラブ様



鹿島秀夫様



開催にあたり挨拶をする
山口明理理事長



入賞作品を間近でみることができました



ボランティア部門／入賞者



一般部門／入賞者

ボランティア部門表彰

最優秀賞

●「協力は強力なり!!」／森ビル株式会社 ヒルズガーデニングクラブ様

優秀賞

●「校長先生は交通整理」／クリーン五反田様
●「つかれたー、ビー。」／特定非営利活動法人 西ヶ原ローズページェント様
●「こどもたち」／五反田駅前をきれいにする会様

入選

●「安心で美しい街、武蔵野」／中央通り西祥会様
●「力を合わせて」／通園・通学路 花むすびネットワーク様
●「一瞬の一枚が、一生の一枚」／特定非営利活動法人 ピース・インターナショナル・アソシエーション様
●「お子さんからお年寄りまでいやされる花畑」／百寿会様
●「笑顔のフラワーロード」／江戸川区立清新第一小学校様
●「暑いながらも精一杯」／昭二町会様

一般部門表彰

最優秀賞

●「黄昏の散歩道」／鹿島 秀夫様

第29回全国都市緑化フェアTOKYO特別賞

●「みどりの散歩道」／末谷 彰様

優秀賞

●「華やかな彩り」／小川 拓馬様
●「ふれあい」／中根 英治様

入選

●「雨上がりの街」／井上 美智代様 ●「水面に輝く」／松原 宏幸様
●「みどりの停留所」／三和 武様 ●「緑のプロムナード」／泉 健一様
●「外苑へ」／田所 孝之様

インフラメンテナンス及び東京ブリッジサポーター講習会を開催

TR東京都道路整備保全公社では、都内の道路をはじめ種々の構造物(インフラ)を多くの目でみまもり、都民の皆様と協働で都市の安全・安心を確保するため、『インフラメンテナンス及び東京ブリッジサポーター講習会』を開催しています。講習会修了後には、ブリッジサポーター認定証が受講した方々に発行され、都内インフラの健康確保において一翼を担うボランティア活動をお願いします。平成24年11月19日(月)に開催した講習会では、身近なインフラに必要なメンテナンスの重要性について、講義を通じてわかりやすく解説し、新宿中央公園の供用しているインフラに生じる変状を現地に行き目を見て、耳で聞く体験学習を行いました。また、変状を発見した際に必要な情報を容易に伝達する手段として公社で開発した、携帯電話を利用したインフラ情報連絡システム(みまもりサポートシステム)を体験していただきました。



「橋梁メンテナンスと点検について」講義をする道路アセットマネジメント推進室の高木室長



午後から「実橋における点検トレーニング」を実施しました。

講習日程

9:30～10:00	受付
10:00～12:00	橋梁等のメンテナンスと点検について
12:00～13:00	休憩
13:00～14:40	実橋における点検トレーニング
14:40～14:50	休憩
14:50～15:10	東京ブリッジサポーター認定試験
15:10～15:40	質疑
15:40～16:00	認定証の授与・閉会

開催日時

第1回 平成24年11月19日(月)
第2回 平成25年2月22日(金)予定

次年度予定／平成26年2月24日(月)

お問い合わせ先

東京都道路整備保全公社 道路アセットマネジメント推進室
電話／03-5381-3351

橋梁専門技術研修を開催

TR東京都道路整備保全公社では、橋梁やトンネルなどの道路施設の安全を確保するために必要不可欠な専門技術者、特に橋梁の専門技術者育成を目的に『橋梁専門技術研修』を開講しています。この研修では、各分野の著名な学識経験者や実務者を講師に招き、市区町村等の技術系職員に必要とされる橋梁の知識、点検及び健全度診断、橋梁の補修・補強技術などの講義や、供用中の鋼橋とコンクリート橋を教材に、現地で点検照査方法の実習を通して高度な技術力修得を目指す実務研修を実施しました。当研修は、他の組織で行われている研修と異なって、必要スキルの確保レベルを定量的にチェックする確認試験を実施し、終了証を発行しています。



開催日時

平成24年10月23日(火)～25日(木)

次年度予定／平成25年10月(3日間)

東京都建設局用地部が主催する「用地取得に係る事例発表会」で発表

平成24年12月19日(水)に、東京都建設局用地部主催の「第17回用地取得に係る事例発表会」が都庁第一本庁舎大会議場において開催されました。TR東京都道路整備保全公社は、マンション敷地取得において、「土地収用法に定める手続きを活用し早期解決を図った事例」と「マンション建物の一部を除去するにあたって契約締結前に各区分所有者の権利調整を図った事例」の二事例について、道路部マンション用地課の職員(磯谷・佐藤)が折衝の苦労話や工夫して解決へ導いた体験を発表し、奨励賞を受賞しました。今後も、これまで蓄積してきた様々な知識・ノウハウ等を継承・向上し、東京都のよき事業パートナーとしての役割を果たしてまいりたいと思っております。



公社駐車場が続々オープン！

汐留西第六駐車場

開場予定日：平成25年3月上旬

所在地：東京都港区東新橋二丁目3番

収容台数：4台（自動車時間制）

4台（オートバイ定期制）

料金：未定



成城一丁目駐車場

開場：平成24年12月26日

所在地：東京都世田谷区成城一丁目20番

収容台数：10台（自動車時間制）

料金：8時～20時 30分200円 20時～8時 60分100円

24時間最大料金（平日）1,200円、（土・休日）1,000円



（仮称）二子玉川公園駐車場

開場予定日：平成25年4月中旬

所在地：東京都世田谷区玉川一丁目16番

収容台数：23台（自動車時間制）

料金：最初の1時間300円、以降20分 100円

当日最大料金 平日のみ1,800円



柿の木坂一丁目駐車場

開場：平成25年2月1日

所在地：東京都目黒区柿の木坂一丁目19番

収容台数：5台（自動車時間制）

料金：昼間8時～22時 20分100円

夜間22時～8時 60分100円

最大料金 昼間（平日・土）1,400円、昼間（休日）1,200円

夜間 400円



●お問い合わせ先 事業部 営業推進課 企画開発係 03-5381-3388

※オープン日時、収容台数など変更になる場合がありますので、最新情報はホームページ <http://www.tmpc.or.jp/> でご確認ください。

「東京 橋のポケットマップ」の発売を開始いたしました

「東京 橋のポケットマップ」は、国の重要文化財に指定された勝鬃橋、永代橋及び清洲橋等の歴史的価値やその他特徴のある橋など全309橋を水系別に紹介しております。また、橋を探索しながらまち散歩ができるように、携帯に便利なポケットサイズとなっております。この機会に是非お求めください。



■マップの内容

- ①隅田川編
- ②日本橋川・神田川編
- ③23区西部・臨海部編
- ④23区東部・荒川編
- ⑤多摩編

※5編1セットとなっております。

■販売価格／800円（5編1セット）

■販売場所

①公益財団法人東京都道路整備保全公社＜企画開発係＞

新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル20階

03-5381-3389

販売時間：9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

②東京水辺ライン（公益財団法人東京都公園協会）

墨田区横網1-2-15

03-5608-8922

販売時間：9:00～16:30（月曜日を除く）

③東京観光情報センター（公益財団法人東京観光財団）

新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第一庁舎1階

03-5321-3077

販売時間：10:00～18:00（年末年始を除く）



公益財団法人 東京都道路整備保全公社の事業の仕組み Tokyo Metropolitan Public Corporation for Road Improvement and Management

公社は、全ての事業を通じ、首都東京の再生と都市機能の維持増進、都民生活の向上に貢献しています。

東京都・区市等

道路占用料等

受託等

自主経営事業 (収益事業)

①新宿駅西口活性化事業

明るく快適な地下歩行空間の確保、賑わいの創出や利便性の向上のため、新宿駅西口広場において、イベントコーナー、プライトサインや環境写真の管理運営を行っています。



新宿駅西口広場におけるプライトサインの掲出

②駐車場事業

都有財産等を有償で借り受け、駐車場を設置し、適正に管理運営しています。利用者ニーズに対応したサービスの向上など、使いやすく快適で安全・安心な駐車場づくりを目指すと同時に、これらの駐車場を活用し、公益財団法人ならではの様々な公益的・先駆的施策を展開しています。

1) 駐車場の管理運営

190場 8,712台
(うちオートバイ受け入れ53場1,209台)

2) 駐車場における公益的・先駆的取組の展開

- ・30分未満駐車料金無料化の実施
- ・荷さばき可能駐車場の設置
- ・荷物積み替え駐車場の設置
- ・カーシェアリング事業への支援
- ・低公害車割引の実施
- ・身体障害者割引の実施 等

3) 使いやすく快適で、安全・安心な駐車場づくり

お客様満足度の向上
防犯・防災対策の強化
LED照明の導入 等



「大曲荷物積み替えステーション」

道路事業(公1事業)

①道路の早期整備への貢献

1) 道路用地取得事業

①都道用地取得業務の受託

首都東京の再生のため整備が急がれる骨格幹線道路のうち、新規事業認可路線の一部について、路線単位及び計画道路に掛かるマンション敷地の道路用地取得業務を行っています。

②区道用地取得支援業務の受託

区道における都市計画道路の早期整備に向け、特に支援が必要な区道の用地取得業務を行っています。

2) 無電柱化推進事業

①東京都無電柱化事業の受託

電線類を地中化して電柱を撤去することにより、都市防災機能の向上、安全で快適な道路空間の確保、都市景観の向上を図る無電柱化事業を東京都から受託しています。公社は、東京都と分担して首都高速中央環状線内側のセンターコアエリアの約半分の都道無電柱化に取り組んでいます。

②区市町村無電柱化の技術支援

区市町村が実施する無電柱化事業の業務を受託するとともに、事業に関する相談に対応するなど総合的支援を行っています。



無電柱化前

無電柱化後

3) 鉄道連続立体交差事業に係る側道整備等事業

JR中央線及び南武線の鉄道連続立体交差事業に係る側道等の整備を東京都及び武蔵野市から受託し、測量、詳細設計及び築造工事等を実施するほか、事業に係る借地等の管理、借地契約の更新や借地料の支払いを受託しています。

4) 工事監督の支援事業

安全で高品質な道路整備に貢献するため、都道工事における現場の施工管理や品質管理等の工事監督の補助業務を受託しています。

5) 土木材料試験事業

東京都内で実施する一定規模以上の公共工事では、使用する土木工事用材料の品質検査が義務付けられています。公社は、東京都の道路行政を補完する団体として、公共工事の使用材料の品質・信頼性を確保するためアスファルト、コンクリート、骨材、鉄筋などの品質試験を実施しています。

アスファルト混合物の動的安定度試験

6) 講習会事業

道路整備に係る様々な事業の実施により蓄積した知識・ノウハウを社会に還元し、道路整備技術の更なる発展に貢献するため、東京都及び区市の職員等を対象として、マンション用地取得や無電柱化、工事の安全に関する講習会を実施しています。



②道路施設等の安全・安心な管理の推進

1) 道路管理事業

①道路管理受託事業

東京都から都道に付帯する重要道路施設の管理や連絡業務を受託し、利用者に安全で快適な道路空間の確保に貢献しています。



環状八号線井狹トンネル

②総合案内情報提供システム(TIS)の運営

道路空間のさらなる有効活用に向け、新宿副都心西口広場に設置した総合案内情報提供システム(TIS)を運営しています。103インチの大型モニターで行政情報、地図情報、災害情報を提供しています。



総合案内情報提供システム(TIS)

2) 都有地管理事業

都有地の維持・保全業務等の財産管理業務を東京都から受託し、都有地が行政需要に供されるまでの間、適正な管理を行っています。また、都有未利用地の積極的な有効活用を図るため、公社が管理する都有地を活用し、緑化など環境に配慮した管理方法の検証を行っています。

3) 道路アセットマネジメント支援事業

高度成長期に建設された橋梁等の道路施設の保全・活用に向け、区市町村が行う点検、健全度診断、データ管理、対策工事等業務の受託、区市町村職員を対象とした橋梁専門技術者の育成や技術相談窓口の対応を行っています。また、都民と協働して、都内の橋梁等道路施設の安全安心な管理をサポートするためのインフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会を開催するなど、ICTやスマートフォンなど最先端のICT機器の活用や道路アセットマネジメントシステムを活用した様々な事業の受託及び関連技術の支援を行っています。



③都民とともに進めるみちづくり支援

1) 道路に関する助成事業

地域住民や企業等と東京都が協働して道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を推進する制度「東京ふれあいロードプログラム」に参画し、活動団体として認定された団体に対して活動に必要な清掃グッズ等を支援しています。

2) 道路見学ツアー事業

都内の道路工現場等を見学するツアーの実施を通じて、道路整備や維持管理の必要性をPRしています。



首都高速中央環状川口線トンネル工事現場

3) 道路に関する普及啓発事業

都民の方々が、道とふれあい、道に親しみをもち、道が日々の生活に身近な施設であることを実感してもらうことを目的として、道路愛護・交通に関する参加型イベントである「夢のみち」事業を主催しています。



駐車対策事業(公2事業)

①都市の環境改善に資する調査・研究

違法路上駐車や環境負荷軽減など、都市の環境改善に資する調査・研究を行っています。路上駐車実態調査や、EVカーシェアリングの普及拡大に向けたモデル事業の検証、提案公募型研究など、様々な調査を実施しています。



充電インフラとEVカーシェアリング「六本木駐車場」

②都内駐車場への普及支援

1) 指定管理者駐車場の管理運営

道路と一体的に整備された「東京都八重洲駐車場」など都営駐車場6場(1,245台)の指定管理者として、安全かつ効率的な管理運営を行っています。また、先駆的施策の普及に向けた取組を総合的に実践しているほか、防犯・防災対策の強化や安全・安心、快適な駐車場づくりに取り組んでいます。

①先駆的施策の実践

30分未満駐車料金無料化の実施、荷さばき駐車車両の受け入れ、パーク&メトロリンクバスライドの実施 等

②防犯・防災対策の強化

警察署・消防署と連携した実践的な防犯・防災訓練の実施、地域と協力した防犯・パトロールの実施、「東京防犯優良駐車場」の認定継続 等



警察署と連携した実践的な防犯訓練「東京都東區東区駐車場」

2) 公社駐車場を通じた環境改善の強化

指定管理者駐車場以外の公社駐車場においても、都市の環境改善に資する先駆的施策を展開しています。・電気自動車充電インフラの整備
・駐車場の緑化によるヒートアイランド対策の推進 等



電気自動車充電インフラ(急速充電器)「田園調布駐車場」

緑化・ヒートアイランド対策モデル駐車場「ガーデンパーク六本木」

3) 民間駐車場等への支援

違法路上駐車削減及び都市の環境負荷軽減に寄与する先駆的施策を都内の駐車場に普及するため、「東京都・特別区駐車場整備基金」の果実(運用利益)を活用した民間駐車場事業者等への支援を行っています。

この基金は、都内の駐車場問題を解決するために東京都と23区が拠出して設けたもので、一定の成果が見られたことから平成15年度末をもって廃止され、拠出金は東京都と23区に返還されましたが、その果実を活用し、都内で不足するオートバイ駐車場の整備、LED照明の設置や緑化など環境に配慮した駐車場の整備に対する助成などを行っています。

- ・自動二輪車用駐車場整備助成・環境に配慮した駐車場整備助成
- ・満空情報発信端末設置支援・駐車場名入り看板設置助成



整備助成を行ったオートバイ駐車場「MTG六本木1丁目駐車場」

③駐車場情報の提供

s-park 都内駐車場案内サイト[s-park]

s-park for riders 都内オートバイ駐車場案内サイト[s-park for riders]

民間企業の駐車場管理システム及び駐車場案内システムから提供される情報などをもとに、都内時間制駐車場のほぼ100%をカバーする駐車場案内サイトを運営しています。約17,000場の駐車場位置情報と、新宿・渋谷・池袋・六本木等を中心とした約5,000場の満空情報を、ホームページ、携帯電話、スマートフォン、カーナビゲーションを通じて案内しています。

また、都内オートバイ駐車場案内サイト「s-park for riders」において、約420場の位置情報と、11場でのライブカメラ映像による空き駐車場情報を案内しています。

s-parkのしくみ



全事業の実施を通じて都民に還元

都民・社会

Quiz Brush Up TR-mag.

クイズ・ブラッシュアップ TR-mag.④

今号のTR-mag.をクイズ形式で復習するコーナーです。
楽しく学んでプレゼントをゲットしましょう。

■の文字を番号順に並べてできた言葉が答えです!

※ □の中には、漢字や記号は入りません。

Q2 今号の散歩の時間に登場していただいた戸田恵子さんの舞台『八月のラブソング』が公演される本多劇場のある「お洒落な街」として若者に人気のある街は?

※ヒントはP7-8「散歩の時間」へ

A 6 □ □ □ □ □ □

Q1 青梅の赤塚不二夫会館の正面の道は、かつて青梅にあった3つの映画館のうちの「青梅キネマ」があったことから□□□通りと呼ばれています。

※ヒントはP3-5「TR-mag.Navigation 東京遊ぶ」へ

A □ □ 1 □ □ □

Q4 五味康祐作『薄桜記』の主人公で妻の名誉を守るために片腕を失い、旗本から浪人へと身を落とす悲運の剣豪は?

ヒントはP13-14「大石学が行く 江戸・東京の坂」へ

A □ □ □ □ 4 □ □ □

Q3 昭和を代表する漫画家・赤塚不二夫の『おそ松くん』『ひみつのアッコちゃん』『もーれつア太郎』と並ぶ代表作は?

※ヒントはP22「Random Review」へ

A □ □ □ □ 5 □ □ □ □

Q6 災害時、家族と離れ離れになり、固定電話や携帯電話もつながりにくくなった時のお互いの安否の確認手段として役に立つサービスは?

※ヒントはP6「身近でできる防災対策」へ

A □ □ □ □ □ □ □ 2 □ □ □
ダイヤル

Q5 平成16年(2004)の第38回青梅マラソンに出場した野口みずき選手が金メダルを獲得したオリンピックが開催された都市は?

※ヒントはP11-12「道物語」へ

A □ □ □ 3 □ □ □

クイズ・ブラッシュアップTR-mag.④の答え

Q1 **A** ニ イ ジ マ ジ ヨ ウ

Q2 **A** ス ⁶ズ カ ケ

Q3 **A** イ セ タ ン デ バ ³ー ト

Q4 **A** ハ ⁴ム カ ツ

Q5 **A** ブ リ テ イ ツ シ ユ コ
ロ ン ビ ア ダ イ ガ ク

Q6 **A** ⁶オ ク ノ カ ル タ テ ン

答えは

¹ウ ²オ ³ー ⁴ム ⁵ビ ⁶ズ でした。

1 □ 2 □ 3 □ 4 □ 5 □ 6 □

応募方法

クイズ・ブラッシュアップTR-mag.の答えを、添付のプレゼント応募はがきの答え欄にご記入の上、ご希望のプレゼント商品名をお書きになり、ご応募ください。正解者の中から抽選でご希望の商品をプレゼントいたします。当選者の発表はプレゼント商品の発送をもってかえさせていただきます。尚、パソコンや携帯からもご応募できます。詳しくは、P22に掲載のプレゼント応募方法をご覧ください。

答えは、TR-mag.31号にて発表

締切／2013年4月30日(締切当日消印有効)

※ご応募はお一人様一通一口とさせていただきます。

※応募者の個人情報は、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。

COOKIE バカボンのパパのクッキー

今号の東京を遊ぶで立ち寄った青梅赤塚不二夫会館は、ギャグ漫画家の故・赤塚不二夫のすべてがわかるテーマ館でした。原画の展示、デビュー当時に住んでいたキワ荘をイメージする部屋等々、赤塚ワールドを堪能できます。充実したキャラクターグッズの中でお土産におススメしたいのが「バカボンのパパのクッキー」。さつり歯ごたえのクッキーはとぼけた表情のパパの焼き印入り。パッケージもファン感涙ものです。



Present for you 「バカボンのパパのクッキー（12枚入り）」を3名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

TR GOODS 公社オリジナル 都内オートバイ駐車場MAP&『特注トミカs-park都営バス』

東京都道路整備保全公社が編集したライダーのための『都内オートバイ駐車場MAP2012』。掲載駐車場数もさらに充実しました。また、公社が開催する様々なイベントで大人気のノベルティー『特注トミカs-park都営バス』も大好評です。



Present for you 東京都道路整備保全公社のオリジナルグッズ（①②（非売品）のいずれか1点）をプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

② 100名

CD 戸田恵子さんの『ROUTE 55』



今号の「散歩の時間」にご登場いただいた戸田恵子さんが、昨年の誕生日・9月12日にミニアルバム『ROUTE 55』を発売されました。江利チエミさんのカバー曲としても有名な「家へおいでよ（Come On-A My House）」やTBS月曜ゴールデン「船上パーサー 氷室夏子・豪華フェリー殺人事件」エンディングテーマとなった「OVER THE SEA」、堤幸彦さん制作のPVが話題となっている「眠れない夜の窓辺」など、全6曲を収録。「歌手・戸田恵子」の魅力をたっぷり楽しめるアルバムです。

Present for you 『ROUTE 55』を戸田恵子さんのサイン入りで5名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

DVD 『薄桜記 DVD-BOX』

今号の「大石学が行く 江戸・東京の坂」で紹介した「七面坂」が重要な舞台となっている五味康祐による人気時代小説『薄桜記』。2012年7月からジェームズ三木・脚本、山本耕史主演によりNHKBSプレミアムで放送された時代劇は、時代劇ファンのみならず幅広い層に支持され異例の早さでNHK総合に再登場しました。そんな話題作が全11話と特典映像とブックレット付のDVD-BOXとブルーレイBOXになりました。



Present for you 『薄桜記 DVD-BOX（発行：NHKエンタープライズ 販売元：ポニーキャニオン）』を1名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。薄桜記 DVD-BOX 23,940円（税込）

MAP 『東京 橋のポケットマップ』発売開始!

東京都道路整備保全公社では、国の重要文化財に指定された勝鬃橋、永代橋及び清洲橋等の歴史的価値やその他特徴のある橋などを水系別に紹介している『東京 橋のポケットマップ』（800円／5編1セット）の発売を開始しました。橋を探索しながらまち散歩を楽しむのに便利なポケットサイズ。全309橋が①隅田川編 ②日本橋川・神田川編 ③23区西部・臨海部編 ④23区東部・荒川編 ⑤多摩編に分けて紹介されているスグレモノです。



Present for you 『東京 橋のポケットマップ（5編1セット）』を5名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

プレゼント応募方法

Present for you Present for youマークのついたプレゼントをご希望の方は、専用応募ハガキに、P21のクイズの答えをご記入の上、ご応募ください。また、下記のプレゼント応募アドレス、QRコードにアクセスし、ご応募もできます。尚、プレゼント商品の色、柄、デザイン等は写真と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 応募締切／2013年4月30日（火）（専用応募ハガキによるご応募の場合は、締切当日消印有効）
- お一人様一通一口のみ有効です。

プレゼント応募アドレス

- パソコンからも携帯からも
<http://www.tmpc.or.jp/present>

プレゼント応募ページより
ご意見・ご感想もお寄せください。

※発表は発送をもってかえさせていただきます。
※応募者の個人情報は、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。



QRコード
携帯電話から簡単アクセス!
(機種によりうまく表示されない場合があります)

次号は2013年5月1日発行予定です。

公益財団法人
東京都道路整備保全公社

発行日／平成25年2月1日

発行元／公益財団法人東京都道路整備保全公社

住 所／〒163-0720 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 小田急第一生命ビル20階

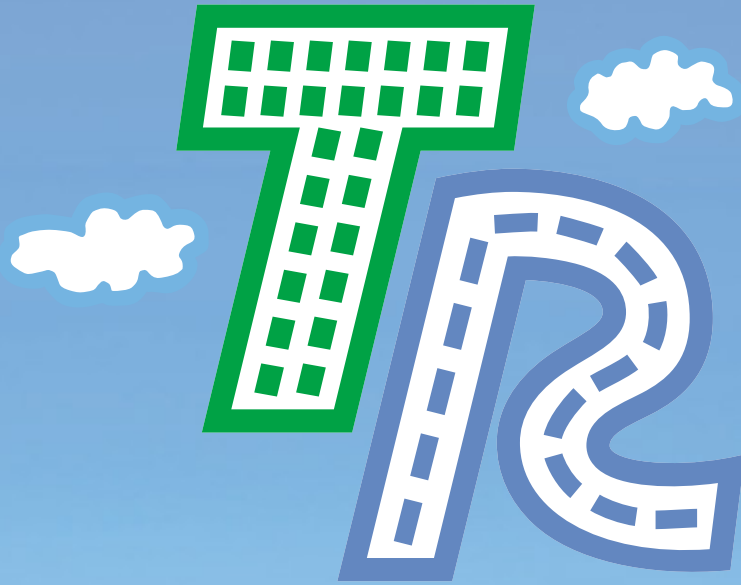
TEL.03-5381-3361 FAX.03-5381-3355

公社ホームページ <http://www.tmpc.or.jp>

企画制作・編集・デザイン／株式会社京王エージェンシー

人もクルマも、ホッとする街づくり。

公益財団法人
東京都道路整備保全公社



TR/ティーアールは、私たち東京都道路整備保全公社の
事業を表すブランドネームです。

これからも、渋滞対策や、うるおいのある道路空間の創出をはじめ、
様々な公益事業を積極的に展開していきます。